

●自然体験⑧



星空観察

概要

太陽が沈み、空を見上げてみると、夜空には物語が広がっています。明るい街中では見えないような星空を、滝野で楽しみましょう

人数

・何人でも

対象

・幼児～

実施期間

・通年

所要時間

・30分～60分程度



活動場所

・屋外(あおぞら広場、入口前広場、くわの実広場、屋上)

指導のねらい

- ・星の美しさを感じ、天体への興味や関心を引き出す
- ・身近な星空を見ることを通して、光害や大気汚染等に気づき、環境保全の重要性について関心を深める

活動のながれおよび留意点

【事前準備】

- ① 利用する時季に、見ることができる星座やその星座にまつわる神話を調べる
- ③ 星座早見盤の使い方を練習しておく

【当日】

- ① 活動場所に集合する
※ 周囲が暗くなっているため、足元には十分注意する
- ② 夜空を眺め、星空を観察する
※ 観察しながら調べてきたことを解説し合うとより深い学びにつながります。
- ③ 体験して感じたことを周りの人と共有する

準備物品

【山の家で貸出・依頼可能なもの】

・星座早見盤

【団体で準備するもの】

・なし

備考

・荒天時は宿泊棟の天井に掲示している夏と冬の大三角を活用(蓄光シールを使用しているため、暗くすると星が光ります)



令和4年4月1日更新